

安心・安全な地域へ 話し合いを

元日に能登半島地震が発生し1か月になりますが、連日の報道でご承知のように、被災地では寒さや積雪も重なり、未だ厳しい状況にあります。(被災地支援については、ふるさと納税や義援金による支援にご協力をお願いいたします。)

災害が比較的少ないと言われる米里地区においても、地震など、いつ襲ってくるかもしれない事態を想定していかなければなりません。地区内の初動対応や避難所運営などを念頭に、行動計画の作成や訓練に順次取り組んでいきたいと思っております。

各町内会には、かねてより誰一人取り残さないために「支え愛」の取り組みを進めていただくよう、マップづくりや避難訓練の実施をお願いしています。あわせて、昨年末には、町内会長が自主防災組織の代表を兼ねている各町内会において、自主防災組織の実質的なリーダーとして、複数年務めていただける方をあてていただくようお願いしています。緊急時に町内会全体をまとめる町内会長と連携して、情報収集や初期対応など一定程度の防災知識をもとに、災害対応の中心となっていただく人が必要だからです。

災害時にこそ、町内会の力が試されます。多くの町内会や団体では、役員のみ手が足りないといった声が聞こえています。担える人の数が減ってきている中で、これまでの組織や役員の選び方、行ってきた事業の見直しなどが求められています。まずは皆さんで寄り合い、話し合いましょう。



出初式の様子は「米里チャンネル」(YouTube)で



令和6年度区長部会 スタート



1月8日(月・祝)、令和6年最初の自治会区長部会を開催し、区長部会長に長砂町内会長の岡博俊さんが選任されました。今年1年間、自治会副会長としても活動していただきます。なお、副部会長は中大路区長の徳長信幸さんです。

会では、まず令和5年度(1月~12月)の区長部会の決算が承認されました。令和6年度の区長部会予算と事業計画、さらに自治会予算編成の基本方針についても協議し、作業を進めることになりました。そして町内会活動の活性化や防災体制の充実など主要課題に取り組むことを確認しました。

よろしくお祈りします

主な行事予定

3月23日(土)	自治会・協議会全体会
5月19日(日)	地区運動会 (小学校と合同)
6月29日(土)	自治会・協議会全体会
7月20日(土)	地区納涼祭
9月16日(月・祝)	地区敬老会
10月26日(土), 27日(日)	米里まつり
12月14日(土)	自治会・協議会全体会

新年互礼会を開催



区長部会の後、よねさとづくり協議会の委員の皆さんも交え、地区として初めて新年互礼会を開催しました。

始めに、能登半島地震の犠牲者に黙とうを捧げ、自治会長挨拶の後、出席者から一言ずつ抱負を述べていただきました。その後の懇談を通じ、新しい町内会長の皆さんと各種団体の代表等31名の顔の見えるつながりをつくり、今年1年のよねさとづくりに向けてのスクラムを組んでいくことを確認しました。

地区要望について

令和6年度に向けた地区要望は、今年7月ごろまでに町内会の要望として提出されたものをまとめ、8月初めには米里地区として鳥取市に要望します。

道路・河川や身近な施設の整備、行政サービスで改善を求める事項など、町内会で話し合いのうえ、提出してください。(昨年夏に要望した事項については今年6月ごろにその回答が示される予定です。)



消防出初式で団員表彰

1月14日(日)、鳥取市消防出初式が鳥取城跡のお堀端で開催されました。コロナ禍を経て7年ぶりの通常開催の予定でしたが、能登半島地震の対応のため式典は縮小開催となったものです。式終了後、地元の米里地区公民館で米里分団の7名に山田剛分団長より伝達表彰されました。(敬称略)

市長表彰(功績章) 団員 竹本 純(久末)、団員 下田哲男(越路)
 団長表彰(功績章) 部長 谷口幸史(中大路)、班長 山田浩二(美和)
 (勤続章) 部長 谷口幸史(中大路)、班長 北浦淳一(中大路)
 班長 山根達郎(西大路)、団員 植垣孝史(越路)

元日早々に能登半島地震が発生しましたが、被災地では今なお厳しい状況にあります。米里地区においても、災害はいつ起きるかわかりません。火事や風水害などへの日ごろからの予防、災害対応訓練など、安心安全な米里となるよう、常日頃からご尽力いただきありがとうございます。

おめでとう



前列右から、竹本団員、下田団員、
(後列)山田班長、谷口部長、北浦班長